







● 黒部川流域の航空写真(白い帯状は黒部川) ❷ 仙人合附近の土砂の自然崩壊状况

仙人谷発電所附近の流出土砂の滞砂状況

◇町危険物取締条例廃止件

相手方 株・泊木工所 金額五、三三〇、〇〇〇円

〈報告〉

寄附採納の件

三000年

松本伊作

◇流砂被害に関する請願書

上原校下

◆公宮住宅新築工事請負契

約締結に関する件

◇農業委員会農地部会委員

定数に関する条例廃止件 新屋、舟見、野中校下

(青木小学校施設として)

青木校下代表 杉沢八郎 運動場境界線金網 PTA代表 西川

(四六、〇〇〇円)

75 正 m 一

相手方 株・日本海建興

第4選挙区:

飯野校下

第3選挙区 第2選挙区… 第1選挙区…

3人

(大0,000円)

上原、青木、小摺戸校下

金額二、九〇〇、〇〇〇円 結に関する件

黒七の愛本中ノロ取入口 (左よりに水門がある)

○都市計画街路事業上町君

島線舗装工事請負契約締

相手方

柴垣

組

入善、們山.

横山校下

5人 5人

(飯野小学校教科用備品)

俊

パツクネット

基

金額 二八〇、〇〇〇円 事請負契約締結の件 ◇同校玄関、廊下、便所工

選挙区及び選挙すべき委

定数に関する条例制定件 おいて選挙すべき委員の 挙区並びにその選挙区に

員の定数

18人

8ミリスライドフイルム コガビジョンー台

5本

七、五〇〇円 笹原·島瀬

相手方

五十里工務所

金額六、三二〇、〇〇〇円 契約締結件 築工事(第二期分)請負

の問題か未解決のうちに新 0 対策常化委員会の結論を得 提出された。 たに利害関係の大きい発電 黒四建設に伴う流砂等 町では、黒部川冷水害 発電所(欅平 上流に最大

流

砂濁水問

0

解

決

が、決して隣町へ大きな財反対のノロシを上げている に、その阻止に町をあげて

答申書

理

要 求

0

第 題

は

建設問題は流砂問題ととも

所建設工事認可申請が県に 事から意見を求められたの 出力五万六千人Wの新発電 このことについて、県知

BJ

二、黒四による三四年度以 一、黑四協定細部条項覚書 入れてある黒部川合口用 補償が未解決である。 取りきめの際、関電に申 水左右両岸水温差の被害

> 期せられておらず下流民 がみ、衛生管理の万金が

> > 考えではない。

あばれン坊黒部川の川床

源が入るからという狭小な

ついて解決されてない。 後の流砂及び濁水被害に る。 被害の発生が当然予想され 流砂濁水被害、内水面漁業 新黒三により冷水被害 の不安脅威が大きい。

解決せざる限り、この新黒 よって、 前記黒四問題が る。一〇年で三米になる。 は毎年約三○糎あがってい

北電の水利使用許可申請

黒部川第7発電所

小川、笹川

(川川)

(笹川)

(笹川)

66.50m3

1.75m3

114.00m 120.00m

74.294KW 2.058KW

65.000KW OKW

既設愛本ダム(県有)

取水ダム堤高 10,0m 同 4,0m

電灯及び一般電力の

8.950.000千円

川部黒

字奈月町中ノロ (黒部川) 朝日町蛭谷

士裾野) しては日本第二位(一位賞 豊富さにおいて工業用水と れわれの飲料水であると共 に、水質の優秀さと水量の また、黒部の伏流水はわ であると通産省か

1 発電所名

2 引用河川

黑部川

小川

笹川

10 総工事費

11 目的

◇野中小学校新

回更正予算

適用河川

準用河川 3 取水口

同 雁蔵地先

同

常時

最大

常時

最大

最大

常時

供給 12 受理年月日 昭和35年4月8日

13 水路一覧図 別図凸版の通り

は出来にいことを別紙の意

Ξ

無四工事現場に集団赤

三問題には応ぜられない。

放水を取水し ある。 この秋から行 の一部発電は 1.黑四発電所 年より着工し 式会社が三一 われる計画で 関西電力株 この黒四の

関電新黒三の認可申請 取水口 仙人谷落合左右 2 放水口 欅谷落合-左岸 取水量 <最大> 第一取水口 33.40秒トン 3 取水量

4 使用水量 〈最大〉 23.00秒トン 5 有効落業 <最大> 286.50 / -6 理論水力

<最大> 64.577KW 7 発電力 <最大> 56.000KW <常時> 54.600K W

8 えん堤 既設黒三P/S 取水口共用 9 総工事費 65億8千万円

几 未 0 如几 理

発行所 入善町役場 編集 発行責任者 寺崎 清作 田中印刷所 印刷所 定価 1部5円

黑七問題

なく黒部川にいだいてきた父祖 伝来の愛憎の不分律が許さな 業経済のマイナス面ばかりで

に気づくことと確信する。 るか関係機関もその無謀さ へ放出したらどのようにな 量から五〇トンの水を黒七 ら折紙づけられている。 いづれにしろ、現在の水

低下し、管内の井戸水が 涸渇し飲料水に重大な影 流域全体の地下水位が

を剝奪する。 殆に陷り、漁民の生活権 内外面漁業は廃業の危

◆町税条例一部改正の件

·五、〇〇〇円 入善酒造

•五、〇〇〇円入善町酪農協 •五、〇〇〇円富山相互銀行 •五、〇〇〇円新川信用金庫 ·10.000日 ·10、000円 10000円

白票 赞成

一票。棄権 四票。反対一七票

延長二一五、四米巾八米 舗装工事施行の件 相手方 契約金額

域変更は断固拒否 森本民子 (島迷) 吉田ッヤ(椚山)南保久作 (横山) 沢井幸作(舟見)

黒

部流

置計画に反対である。 なる阻害条件を背負う結果 は大なる被害損失となる。 となるから黒七発電所の設 反対意**見書** 地域文化産業の発展に大 がなくなり沿岸民に となって河川の流量 堤において流域変更 部川の流水は愛本堰 黒七設置により黒

2 響をきたす。 は氾濫が予想される。 益々高くなって洪水期に 崩壊土砂の異常堆積とな 致に大なる阻害となる。 り、黒部川本川の河床が ある工業用水が不足し誘 工場設置の基本的条件で 出水ごとに上流よりの 町勢発展の基盤をなす

◆都市計画街路上町君島線 •一〇、〇〇〇円

町農協連

(安保阻止入等町民会議)

投票採決の結果否決

要請する請願書

解散』の町議会の決議を

『岸内閣総辞職国会即時

北陸銀行 北陸電力

上田一郎 九〇〇万円 ◆土地購入契約締結の件

◆土地購入の件 町営住宅

·1、000円 富山

幸作

北電黒七発電計画に対す ・県消舗装について・舟見 ・キャンプ施設方

る「反対意見」・小摺戸

•三、〇〇〇円 折谷 <報告>寄附採納の件

(野中小学校新築費充当)

△追加日程>

呉羽紡績

敷地として七筆九〇〇坪

(2種住宅八、五坪

20棟)

田中清志 (入膳) 青木庄平 (上野)中山ちよ(墓木) 金沢甚次郎 (古黒部) 稲場 (福島) 舟本清太郎(西中) (荒又) 滝本菊平 (蛇沢) (舟見) 平崎清仁

◇同自動車購入契約締結件

· 議案 > 庁用自動車購入件

◇青木小学校運動場の設置

•一五万円 浜木

源作

(小学校ステージ改装費)

(八幡小型ポンプ購入費)

建坪 二〇一坪二五

2八三七坪は新規借用契

報告〉専決処分の件

◇三五年度第一回更正予算

契約相手方 貨物自動車

富山トヨタ 一二〇万円

3整地費は地元PTA負

小摺戸小学校講堂ステ、 青木小学校運動場設置方

ジ改装について

。飯野

八五万円

◇町営住宅設置の件

◆人権擁護委員の侯補者推

担。借地料は町負担。 約。他は校地転用。

薦の件

石谷猪治 • 舟見

△陳情〉

場所

(応募点数820点)

当選者 近藤正夫

わが町の新しい町章

川瀬儀友 (東狐) 秋元 善 米沢由松(入膳)高沢広松

山崎甚一

(一宿) 金森源五(下山)

(青木) 目沢常欠郎(上野)

愛知県豊明町

電源黑部川特輯号

彰状、記念品の贈呈が行われた。

◇優良納税者氏名

◆優良健康家庭氏名

町長より謝辞と表

彰式はこのほど役場議場で行われ、

34年度

優良健康家庭 優夏納 税者

Ø

昭和三十四年度優良納税者並びに優良健康家庭の表 表 彰

所得税 納期 KR

26回 臨時会

野都町 小 計 営 第 上 町住 君 期 宅 I. 島 0 事 線 建 着 施

工工設 (5月27日)

·1100,000日 七、五千円

(青木小学校運動場設置費 松原与右衛門一青木) 小摺戸小学校PT

7月15日 ◇野中小学校

27回 臨時会 (6月17日) <議案> 新築工事施 階建瓦葺 構造木造二

農 業 委 員 0

◇三五年度第二 及び選挙区などの条例制定選挙による委員の定數18人 ◆入善町外二町舟見中学校 組合議会議員の補欠選挙 選 举

◆入善町農業委員会の選挙 当選 森本幸平(島迷) による委員の定数及び迎 (産業観光鳥なく図建設費) 二、〇〇〇円 富山県販購連入善出張所 金森原五

エルモ8ミリ映写機1台

IIIO, OCOE 一二、五〇〇円

4月 4日 総務委員協議会 5月 1日 産業建設委員会 管 內 內 級 聚 4 2日 職員会員協議会 4 19日 原生・牽肆委員会 4 30日 議員全員 視察 (職 藥 調員 全員 視所) 6月25日 厚生金員会 復 質 原) M E #30日 M O 6月25日

•一、〇〇〇円 入善商工会 ・三、〇〇〇円入善タクシー (産業観光鳥かく図建設費)

-213-

を浴びている。

関電の計画ではこの秋に十七

今後の対策に オーソドツ

施すると决定された。

これにより三十七年度か

4項

既設発電施設による

請求手続きは大急ぎで

七月一バイで打切りです

:

するかも知れません。 温が下がるおそれがあり、 の多い日が予想されます。

七月を通じて日照りも不足 一方土の中の窒素も逃がし

一〇ヶ年計画で反当二〇

く観光道路はブームの真只中にサン然と脚

黒四ダムル

0

建設はすすみ、

立山を突きぬ

より受領した二億三千三 要な費用は、黒部川冷水 貴任をもって実施する。

(区分)

対称面積

同上比率

また、

大雨の心配や、気

し、根の働らきを良くする

られるからです。

中晩生はその心配は少な

田干しは稲の根を丈夫に

くするおそれが多分に考え 仕上げ防除も月始めにかか

るところも考えられます。

これらの病害虫について

度は田の性質によって加減 は月始めに計画されている そい地帯や中晩生の品種で

安全でしよう。これは幼穂 る前十五日頃に施すほうが

N

形成期の穂肥は稲を倒し易

ニカメイチュウに対する

であります。早生は穂の出 は紋枯病とイモチ病の発生

に注意しなければなりませ

と思いますが、田干しの程

してください。

ためには大事なことですが

百万円(金利年八分を含 害対策同盟会が関西電力

でつかい地下室を作った。高さ32mは8階建のビルに匹敵する。

度より十ヶ年計画で県は 客土事業は、昭和三七年

(入善)

3.718

54. 54

田干しの勵行

てください。 では次のことがらに注意し ては十分注意して下さい。

先ず田干しは田植えのお

するようにしたら良い。 浅い田では、田干しを軽く

す。

病害虫防除では、この月

また七月は穂肥をやる月

第一項の事業実施に必

(総量)

6.817

100.00

事業費 233.000 127.078

光 写真は、完成もま近い黒四発電所。

バ20m, 長さ125m。

を充当する。

はわれわれ全町民は一丸となり、 万五千な一発電の予定である。

クスな正攻法により歩一歩と力強く歩みたい

土地改良と併せて滲透水の 立米の流水客土が実施され

び富山県の三者の協議に 化されないときは甲乙及 方針が三三年末迄に立法 冷水害問題に関する国の

より流水客土を実施する

五五号による軍人 昭和二八年法律第

2

した者

3

その他、次の事項で再 普通恩給を受ける資格

手続きを要する者 年限(実役)を有する者

この法律により既に手続

給水

黒部峡谷のドテツ腹にこんな

り確認する。

黒部川冷水害対策同盟会

(黒部) (宇奈月)

1.655

確認書抜すい

388

13. 258

七月の大候は、今の見通

下旬には早生は穂を出し みのおそれのある排水不良

田や、レンゲのたくさん入

れた田、また耕土の深い肥 測されますので、穂肥の量

れずに残っている傾向が予

今年は元肥が使いこなさ

ようです。つゆ明けがおく の数のきまる大事なときでしでは良い方とはいえない 初めます。程にとってに見

れ特に中旬の終り項から雨

すから、本田の管理につい 初めます。稲にとっては籾

七月にやる本田管理作業 利用して結構ですが、砂地

がかった排水の良い耕土の 田干しの良い面を積極的に えた」では十分干し上げて

三五日頃を一応目安としま 撒布は穂の出る前三○日~

◇ 黒部川流域六、 託する場合には、 水客土事業の実施を県に委 は、覚書第四項の第二次流

八一七

(朝日)

1.056

15. 49 24. 28 5.69

56. G92 56. 572

ドイツ製水車が取り付けられたところ。

町歩に対する第二次流水

をはかり藩内の特産物とな 炭の製法を教え金沢へ輸出 て土地のものに茶湯用の細 あった。架橋監督のあい間 に附近の山野を跋しようし

身) (第6

ったという。

質松雲公という本によれば 架橋者正房について、加 隠世し、間もなく下流地方 に移ってもの寂しい歳月を 正房は後に舟見村愛場に 年に生まれ、寛文五年父の 父は権左エ門正登、寛永九 七兵工、清左工門ともいう

碑建立のいわれを説き、 いう小誌を出して、 「愛本橋営造小志」 第68回 愛本橋と愛場家 (2)

召されて馬劍組に入った。 奇ばつな機械などをつくり た、正房は奇智にとみ時折 寛乂五年三十三才で襲禄、 本架橋のときは三十一才で まもなく改作奉行に栄進し 正房は寛永九年に生まれ、 人を驚嘆させたという。愛

年に死んだことがわかる」 つまり、笹井正房が何か

に住んだというのである。 で死んだ。子孫は代々ここ に移り、正徳三年八十一才 れなくなって間もなく上野 場に隠遁した。そこにもお の原因で職を辞し舟見の愛 加能郷土辞彙によると「 二月、組外御番頭、三百石

篠井(ササイ)正房、通称 月二十九日(一〇〇年前) 藩組分侍帳に「万延元年二 ○年間ほど不明である。幕 末に至って、文久初年加賀 御馬廻」とあり、以後一五 笹井勘左工門、亡父七兵工

父権左工門、辛西四三、

桁の内根征(家紋)三社実

尚、愛場家の菩提寺であっ

隠居家督三百石篠井清大夫 1正房は愛本架橋の功労者 で世を捨てて隠居する理

2二代目架橋者は完成の当 の七年前に死んでいる。 名のみ記録に見当らない われねばならず、 夜失火焼失した責任をと 由はないし、愛本橋焼失 その氏

社町の実成寺は今廃寺とな 題の一つである。金沢市三 係があるかどうかも研究課 上野の愛場家に本分家の関

この愛場の清左エ門家と

お願い

るときは、忘れずに民生課 ています。

居のできない方

学校長」は愛本橋紀功碑竣 故川瀬 青作氏 (元上原小

工当山

費二億三千三百万円が関電 より地元に渡された。 れた町黒部川冷水害対策常 使用については、先に開か として第二次流水客土事業 よる過去の発電所被害補償 任委員会で協議した。 この補償金の受領、保管 今年四月三十日、覚書に

である。 して流水客土は最も効果的 化反対農民総決起大会にお だ初期に開かれた冷水害激 入善町には、この解決策と な砂質浅耕土に苦しみ抜く また冷水害問題と取組ん 長年冷水被害と地力瘠薄

託し、この利子(年八分) り受領した補償金を県に予 との確認書によって関電よ 定書にも明記してあり、県 このことは、関電との協

正房の祖先は毛利家に仕え 寛永年中に父の正登(マサ おくった。菩提寺は大家庄

| ける全農民の声でもあった | も含めて県の責任の下に実 | たることとなった。 タカ)がはじめて前田家に 同寺は永らく内紛があり、 又二百年ほど前に火災にあ 松雲公(五代前田綱紀)の晩 無声大禅門』と戒名があり ったが、幸にも「得脱院寂庵 村柳田の龍尾山天香寺で、 死によってあとを襲ぎ二百

外作事奉行となり、延宝五 承と若干の喰いちがいがあ 徳三年(二四七年前)の部石を受け、馬廻組に班し、 一之等の史料と愛場家の伝 派)の過去帳によると、正 し途中で病歿した。享年五 ている。それが初代架橋者 年まで一七六年間に六代へ となって百石を加え天和二 の先祖は二代目の架橋者で 庵無声禅定門」十月二十四年(二八一年前)改作率行 る。之に対し筆者は愛場家 に愛場村清左エ門家。「寂 世に冠絶するものである。」れば、これらの喰いちがい 十一、監造し二愛本橋は一 年 (二七八年前) 京都に使 はないかという仮説をもっ 袖裏雑記に「天和二年十 である。その理由は がピッタリ当てはまるから 笹井正房の長男か次男であ 成寺(菩提寺)」とある。

家族総数二十六名) ないそうであるが、明治二 が戴せられている。 日とあり、以後明治二十二 た柳田の天香寺(禅宗曹洞 今愛場には清左エ門家は の戒名

のでないかと思われる。 十五年頃北海道へ移住した

日赤社員の方へ

おられる方

られて役場へ死亡届をされ 列用意を表することになっ 支部または町から葬儀に参 死亡なされた場合は、日赤 今後、該当の方が亡くな 社員有功社員の方が 日本赤十字社特別

終了前の子供を養育して 脳出血、中風などの病 全く耳の聞えない方 殆んど眼の見えない方 手足などの切断その他 次の障害のある方 夫と死別し、義務教育 気が治っても自力で起 者福祉法の一級または 大きな障害で身体障害 望者または保険料免除者な 任过加入者、保険料前納希 ご協力願います。 この調査は强制加入者、

「混査致します」

すか。桑原桑原(曳田生) に板屋の釣掘りはいかがで 不漁のときは奥サンのため 誰れしも同じ魚心水心。 きいのを釣り上げいいのは であろうが糸をたれたら大 ていて、未だに釣竿を手に 魚に関係のある仕事をやっ 大公望のバク音勇ましい。 朝三時からナドキをねらい 「写真は釣堀のテングレン) 心のタンレンと聞く。 したことがないがよく釣は ときまさに釣のシーズン 何処

BT

書によって解決を見たこと 協定書、三十四年八月の覚 H. けられた黒部川冷水害問題 はご周知のとおりである。 町民の関心この一点に向 さきの三十一年八月の

流水客土は最も効果 **黒部川冷水害対策常任委員会で結論**

その後、

施を望む声が大きかった。

いても、流水客土の早期実

|対策に対し、いよいよ組織 の両氏を選び、今後の黒四 笹島太一 (町農協連会長) 大田元長 (町議会議長) 必要とすることは論をまた 農業に明るい将来が約束さ 職会では、欠員の副会長

に ない。なお、冷水害対策協 進には全町民各位の協力を れた。また、この事業の推 軽減による冷水被害の回避 を強固にして問題処理にあ が更に増大されて、入善町

数回の大会にお

4項 流水客土事業につい ては、別途県の計画に基 万円は第一次流水客土事 千万円(うち二、七〇〇 対策同盟会に対し二億バ 株式会社は黒部川冷水害 費用負担として関西電力 いて実施するものとし、 覺害抜すい

> 権利が消滅します。 了しなければ永久に でに請求手続きを完 恩給は、今年七月ま

定額に対して不審のある方 を受領していない方又は裁 をした方でも現に仮裁定書

(さきに手続をした役場又

民年

)を受ける資格の

括支払うものとする。 を三五年四月末日迄に 葉の地元協力費とする。) 1 旧軍人軍属の恩給 当日数を要する見込 請求手続きには相

てください。 は大いそぎに手続を完了し 未だに手続をしていない方 みですから、左記該当者で 戦前に恩給証書を受領

があります。 は県に連絡し確認する必要 社会福祉へ芳志

· 金二、OOO円也 ・金五、〇〇〇円也 耕一氏の香典返しとして 前町建設課長代理故柳沢 (野 (小摺戸) 柳沢一郎 中 清水信重

ることをおすすめします。れない方は手続きをとられ 日の過ぎた方 明治二十三年生れで誕生 国民年金の受給権者 満七〇才に達した方 定請求をしておら ある方で、未だ松

民年金(福祉年金 実施されている国 昨年十一月から て世帯調査を行いますから 各世帯へ調査表をお配りし 民年金の受付が開始されま ħ す。その準備のため七月に 加入者の調査 十月一日から拠出制国 年、制度が設けら 活保障として国民 を受けたときの生 の死別、遺児生育 のためまたは障害 老後の生活、 夫

県政公聴会 あ ٤ が き 7月12日 (火) 午后 2 時 宇 奈 月 • 内山小学校

金 母子センター退院者に

請 求 さきに使用条例の改正などにより4月からは 入院料を6、000円 は 人院科を6、000日 に引上げたが、その後 施設の充実などの手初 めに、このほど産婦の 退院のときのタクシー 料金に五割引乗車券を 発行することになった このことは入書タクシー か す 4 で す

カン

-の協力によるが、仲 仲好評のようである。

社会学入門 定時制 母と子と文部大臣 株式投資読本 家族ぐるみ・町ぐるみ アイデアの旅 森 高塚

清水幾太郎 重松敬一 岡部寛之 小林利雄 益田金六 直弘 暁

5割引きタクシー乗車券

てしまいます。そこで根傷に計画的に施して下さい。 画的に実施して下さい。

いのでこれまで通りの時期 は、時期を失しないよう計

金の貯め方作り方

子どものしつけ二十一章 北陸 青年団の生産学習 秘境プータン 章

中尾佐助 博

世界のみなと 南極の犬ぞり 佐藤元重 本郷寿茂

先生の雑記帳 **菊地** 徹 岡夏樹

友を作れ 初歩心理学 恋愛と友情 人間天眼鏡 青春の時を美 生命とは何か **汽香小品夹**第 南西志保 近藤信緒 宮城音弥 W

教養をつくる読書法 倉代良介

注意してください。 については過ぎないように

雑草防除のための除草剤

声の人物評 着

Ø # 案 P